

信州価値創造ネットワーク アンコンシャス・バイアス解消のための共同宣言

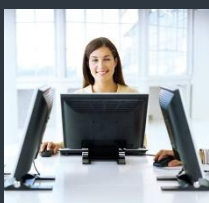
アンコンシャス・バイアスとは

アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）とは、過去の経験や環境によって、性別・年齢・国籍・能力などに対して無意識に“こうだ”と思い込むことです。企業組織におけるアンコンシャス・バイアスは経験や働き方の不均衡を生み出し、企業の持続的な営利活動を阻害することにつながります。

信州価値創造ネットワークとは

信州価値創造ネットワークは、信州の経済的発展と多様な価値の創造を目指す企業体です。2019年6月に発足してから、長野県と参画企業間での定期的な意見交換会を行ってまいりました。

長野県の魅力活用、少子化・人口減少問題、コロナ禍の経済施策、SDGs 対応、学生と企業の交流など、時事のテーマについて長野県とのディスカッションを行うことで、地域経済の発展を目指しています。



東京法令出版は、長野県の経済的発展と多様な価値の創造を目指す県内11社で構成された企業体「信州価値創造ネットワーク」に参画しています。

2026年4月16日、信州価値創造ネットワークでは「アンコンシャス・バイアス解消のための共同宣言」を記者会見にて実施しました。

本会見には、弊社代表取締役社長星沢卓也も信州価値創造ネットワークの一員として登壇しました。

◇東京法令出版としての個別宣言

出版・情報産業企業として、認知度の低いアンコンシャス・バイアスとはの普及・啓発に努め、自社では、従業員及び組織の意識改革を促進し、役職、年齢、性別の分け隔てなく全員が活躍できる働きがいのある会社にしていきます。



東京法令出版株式会社